



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

東・福

上場会社名 株式会社九州リースサービス 上場取引所
 コード番号 8596 URL <http://www.k-lease.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 磯山 誠二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 板橋 正幸 (TEL) (092) 431-2530
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,965	13.5	847	3.2	829	△2.3	566	△4.6
2019年3月期第1四半期	5,255	△21.3	821	0.2	849	5.1	593	2.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 579百万円(△12.9%) 2019年3月期第1四半期 664百万円(△14.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	25.10	—
2019年3月期第1四半期	26.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	139,021	28,313	20.3
2019年3月期	140,912	27,900	19.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 28,169百万円 2019年3月期 27,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,800	1.4	3,250	△5.0	3,300	△6.5	2,200	△3.3	97.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期1Q	25,952,374株	2019年3月期	25,952,374株
2020年3月期1Q	3,372,004株	2019年3月期	3,372,004株
2020年3月期1Q	22,580,370株	2019年3月期1Q	22,520,430株

- (注) 自己株式数については、「役員株式給付信託(BBT)」及び「従業員株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦の影響拡大などによる世界経済の減速により、先行きの不透明感がより増すなかで推移いたしました。このような状況下、当社グループでは昨年4月よりスタートした中期経営計画「Evolution for Next～お客様と共に、目指す未来へ」に基づき、「企業力強化」と「事業領域の拡大」に努め、成長性・安定性を有する一層強固な企業基盤構築に向けて引き続き注力いたしました。

業績につきましては、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は5,965百万円（前年同期比13.5%増）、営業利益は847百万円（前年同期比3.2%増）、経常利益は829百万円（前年同期比2.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は566百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①リース・割賦

新規取扱高が堅調に推移したことなどにより、売上高は4,199百万円（前年同期比8.5%増）となりましたが、与信関係費用の増加により営業利益は277百万円（前年同期比18.1%減）となりました。なお、提携金融機関とのビジネスマッチングの強化により営業資産残高は67,230百万円（前期末比1.2%増）となりました。

②ファイナンス

売上高は372百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益は222百万円（前年同期比25.1%増）となりました。なお、営業資産残高は22,871百万円（前期末比12.0%減）となりました。

③不動産

不動産売却収入の増加により売上高は1,025百万円（前年同期比23.5%増）、営業利益は374百万円（前年同期比6.5%増）となりました。なお、営業資産残高は32,223百万円（前期末比0.0%増）となりました。

④フィービジネス

自動車リース関連収入が堅調に推移したことにより、売上高は142百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は66百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は139,021百万円(前期末比1.3%減)と前連結会計年度末に比べ1,891百万円の減少となりました。これは主に、リース債権及びリース投資資産の増加785百万円、割賦債権の増加105百万円、営業貸付金の減少3,069百万円などです。

負債合計は110,708百万円(前期末比2.0%減)と前連結会計年度末に比べ2,304百万円の減少となりました。これは主に借入金及び社債の減少1,211百万円、支払手形及び買掛金の減少871百万円などです。

純資産合計は28,313百万円(前期末比1.5%増)と前連結会計年度末に比べ412百万円増加となりました。これは主に利益剰余金の増加404百万円、その他有価証券評価差額金の増加4百万円などです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日発表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,392	5,342
受取手形及び売掛金	77	89
割賦債権	14,687	14,793
リース債権及びリース投資資産	44,967	45,753
営業貸付金	25,941	22,871
賃貸料等未収入金	125	365
販売用不動産	6,295	6,391
その他	879	244
貸倒引当金	△314	△300
流動資産合計	97,052	95,551
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸不動産(純額)	25,754	25,666
その他(純額)	6,825	6,699
賃貸資産合計	32,580	32,366
社用資産	4,820	4,724
有形固定資産合計	37,401	37,090
無形固定資産	780	749
投資その他の資産		
投資有価証券	4,812	4,771
その他	865	857
投資その他の資産合計	5,677	5,629
固定資産合計	43,860	43,470
資産合計	140,912	139,021

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,374	1,503
短期借入金	33,310	32,149
1年内償還予定の社債	436	436
未払法人税等	558	243
引当金	206	158
その他	4,985	5,007
流動負債合計	41,871	39,497
固定負債		
社債	734	516
長期借入金	58,533	58,701
引当金	20	17
退職給付に係る負債	432	420
資産除去債務	249	249
その他	11,171	11,304
固定負債合計	71,140	71,210
負債合計	113,012	110,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,933	2,933
資本剰余金	835	835
利益剰余金	23,546	23,946
自己株式	△1,043	△1,043
株主資本合計	26,271	26,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,495	1,500
繰延ヘッジ損益	△2	△2
その他の包括利益累計額合計	1,492	1,497
非支配株主持分	136	143
純資産合計	27,900	28,313
負債純資産合計	140,912	139,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,255	5,965
売上原価	3,830	4,415
売上総利益	1,425	1,550
販売費及び一般管理費	604	703
営業利益	821	847
営業外収益		
受取配当金	24	25
デリバティブ評価益	30	—
その他	12	6
営業外収益合計	67	32
営業外費用		
支払利息	24	20
持分法による投資損失	2	3
為替差損	—	12
その他	12	13
営業外費用合計	39	49
経常利益	849	829
税金等調整前四半期純利益	849	829
法人税、住民税及び事業税	200	223
法人税等調整額	49	32
法人税等合計	249	255
四半期純利益	599	574
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	593	566

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	599	574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	4
繰延ヘッジ損益	1	0
その他の包括利益合計	65	4
四半期包括利益	664	579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	659	571
非支配株主に係る四半期包括利益	5	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引)

当社は、取締役及び監査役(社外取締役及び社外監査役を除く)に対する業績連動型株式報酬制度「役員株式給付信託(BBT)」及び一定の要件を満たした従業員に当社株式を給付するインセンティブプラン「従業員株式給付信託(J-ESOP)」を導入しております(以下、合わせて「本信託」という。)

本信託が所有する当社株式は、四半期連結貸借対照表の純資産の部において自己株式として表示しており、当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末において350百万円、1,181,700株、当第1四半期連結会計期間末において350百万円、1,181,700株であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,869	352	831	137	5,191	64	5,255	—	5,255
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	3,869	352	831	137	5,191	64	5,255	—	5,255
セグメント利益	339	177	351	64	932	15	947	△126	821

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△126百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務 諸表計上 額(注)3
	リース・ 割賦	ファイナ ンス	不動産	フィー ビジネス	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,199	372	1,025	142	5,740	225	5,965	—	5,965
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,199	372	1,025	142	5,740	225	5,965	—	5,965
セグメント利益	277	222	374	66	940	42	983	△136	847

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業、物品販売等を含んでおります。

2. セグメント利益調整額△136百万円は、全社費用であり報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

営業資産残高(連結)

セグメントの名称	前連結会計年度末 (2019年3月31日)		当第1四半期 連結会計期間末 (2019年6月30日)	
	期末残高(百万円)	構成比(%)	期末残高(百万円)	構成比(%)
リース・割賦				
ファイナンス・リース	44,967	36.1	45,753	37.4
オペレーティング・リース	6,811	5.5	6,684	5.5
リース計	51,778	41.6	52,437	42.9
割賦販売	14,687	11.8	14,793	12.1
リース・割賦計	66,466	53.4	67,230	55.0
ファイナンス	25,988	20.8	22,871	18.7
不動産				
オペレーティング・リース	25,769	20.7	25,681	21.0
その他	6,445	5.1	6,541	5.3
不動産計	32,214	25.8	32,223	26.3
合計	124,669	100.0	122,325	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。